



第30回定期総会・創立30周年記念式典 開催される

令和8年5月17日(日)午後1時30分より、横須賀市産業交流プラザにて来賓4名、講師1名、会員16名が出席し、第30回定期総会・創立30周年記念式典が開催されました。

「定期総会」は川名幹事の司会により、清水事務局長の開会のことば、松居会長の挨拶に続いて議案審議へと移りました。

令和7年度の事業報告・収支決算報告、令和8年度の事業計画・収支予算案、役員の改選について審議が行われ、いずれも異議なく原案通り承認されました。その後来賓を代表して加藤恒雄校友会神奈川県支部長からご挨拶とご祝辞をいただきました。

「記念式典」では清水事務局長の司会により松居会長の挨拶の後、物故者への黙祷を行いました。続いて当会の発展のためにご尽力された会員に対し感謝状と記念品が授与され受賞者を代表して白鳥会員から謝辞がありました。

「記念講演」は日本蝶類学会理事の原田基弘氏にお越しいただき「ブータンシボリアゲハ調査につ



〔感謝状贈呈〕

いて」と題した講演をいただきました。調査にあたったの苦勞、東京農業大学とのかかわりなど興味深い講演で大変有意義でした。

記念講演終了後一同で記念撮影を行い関副会長の司会により「懇親会」に移り嶋村幹事の発声による乾杯の後、来賓を囲んで和やかに懇談し、来賓の祝辞、出席者全員の自己紹介と近況報告の後、中山監事の音頭により全員で学歌を斉唱し、5時30分に散会しました。今回参加できなかった皆様、来年は是非ご出席くださるようお待ちしております。



〈会員からの投稿〉 〈ダンゴムシの迷路〉

関恵梨子（昭和50年栄養学科卒）

虫好きの私のスマホに、7月中旬友人からメールが入った。ダンゴムシが台所の出口に大量に発生しているとの事。どうしたらよいかとの問い合わせであった。

実はダンゴムシは私にとっては嫌いな虫ではないのです。庭の草取りをしていると、しばしば遭遇する虫の一つで、土を豊かにしてくれると言われているので、あえてダンゴムシを殺したりしないことにしています。主人はダンゴムシ用の薬剤はあるよと言ってくれます。我が家はいちごをプランターと鉢で14苗育てているのですが、毎年ダンゴムシの被害にあっています。食べられたというよりはどうぞお食べ下さいと言う感じです。なぜなら毎年100個近く収穫できますから、一つくらいどうぞという気持ちです。調べてみると「益虫」とも「害虫」ともある、野菜や新芽を食べてしまうらしい。そして刺激が原因で団子のような球体の体勢になってしまいオカダンゴムシと呼ばれているそうです。退治するには、お酢のおいが嫌いらしいとのことで、友人に話すとお酢をまいておいたとの事でした。その後何も言っていないので大丈夫だったのかな？ そんな矢先、逗子市からの案内で「ダンゴムシの不思議講座」というのが開かれることを聞き、申し込みたかったのですが、よく読むと小学生が対象との事。残念とあきらめていた所だったが、ひょんなことからこの講座を小学生と一緒に受ける機会がめぐってきました。ダンゴムシのどんな話が聞けるのかとても楽しみでした。低学年の子供がほとんどで9人中女子が2人。講師の先生がダンゴムシの足は何本？ 何を食べる？ 今どきの小学生はよく勉強しているのか、「14本です。」「コンクリートを食べます。」？ 参考までに炭酸カルシウムを含む石、草や落ち葉など食べるらしい。歯が丈夫と言えるのでしょう。ただ、ダンゴムシに良く似た虫で、丸まらないのもある。これはワラジムシというそうです。

さて、小学生は何故この講座に参加したのでしょうか。ダンゴムシの習性として、突き当たると左や右に行くらしい。そこで段ボールで迷路を作りダンゴムシの動きを観察しました。迷路ができた1年生の女子と一緒にケースに入っているダンゴムシを取りに行きました。「ダンゴムシ怖くはないの？つかまえられる？」「へっちゃらです。」と言



って迷路のスタートに置くとゴールに向かって動き始めた。とても面白かった。その段ボールの迷路は大切に保管しており、孫が小学生になった時の夏休みの自由研究のテーマがもう決まったようだ。

〈ふることぶみ〉

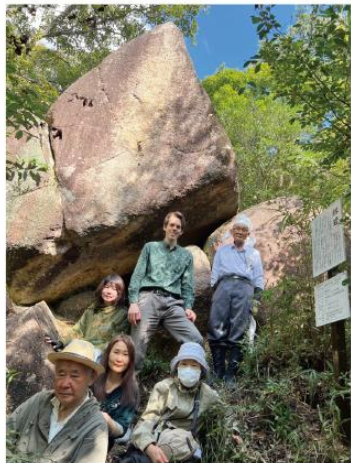
水留 亨（昭和44年造園学科卒）

日本には、ふることぶみ則ち、様々な民話や神話が各地に伝わっていますが、日本の国の成り立ちは、日本で最も古い歴史書として編纂された古事記や日本書紀の中に記述され日本神話として伝承されています。

実業家で、国学者の荒深道育翁は、『日本の神話は宇宙生命進化の大哲理であることを知らない現在の神道研究者達は、寄ってたかって雲龍をミミズに引き下げるような古典解釈をなして、終に世界最高峰の宇宙創生記を一片のお伽噺にしてしまい、国民大衆に神話無価値の観を植えつけてしまった。しかし、皇室の尊厳も日本精神も、神社の祭神もその悉くは、日本神話の中に含まれているのであるから、もしも日本神話が架空荒唐の物語となれば、右に挙げた一切は全く三文の価値なきものとなり、日本の伝統は悉くこの大地から抹消されることになる。故に日本の神話の明解こそ日本救済の最高要務である』として、江戸時代の国学者本居宣長翁が35年を要して著わされた「古事記伝」は、難解な箇所も多くその字句を解し得ず、折角の古事記伝も死物同様となったので、現代学者が古事記は荒唐無稽の書と銘を打つようになりましたが、今もその教え、学説が一般的です。

この学説に対し、荒深翁は、『有史以来の聖賢が未だ説いておらず、又、現代学が未だ発見せざる超越哲理が、古事記の中に説かれてあっても、現代人は太古は蒙昧野蛮のみであったとの誤感が邪魔して見分けることが出来ずに、只荒唐無稽のお伽噺の神話で済ましているのでありますが、記紀その他に残されている古伝は、わが国の祖先時代の数万年以前に、永い年代を費やし、数百代の聖賢が継承しつつ検討して纏め上げた処の大宇宙全生命哲理である事を、真正なる日本人の立場において見直さねばならないのです。』として、記紀を徹底的に検討見直し、記紀に記された神代の巻は、「世界的創世説、生命の始終を説いた宇宙生命進化学で世界に誇る神典である」と、大友上記外各古伝を綜合同一し、神名の哲理を明らかにされました。神代から人の世に至る迄の記述は、古代既に現代を超越する学問、高度の精神文化、物質文化が存在し、星雲宇宙、天体の出現、国土地球の誕生、天之岩戸開きの真相、日本列島の誕生、世界大陸の成因、自凝島、国産み島産み、空海陸上生物の出現、地球全生物界の統一神の誕生、人類発生前の世界統一神、生命の本体靈魂の實在、地球上に初めて人類の原始祖が発生、靈体神天孫邇々氣命の天降り、天孫古跡の実証物（写真参照）、神武天皇

以前の皇統譜、武豊幸五瀬命みことの御東征、神武天皇の御新政と現在まで連綿と続く歴代の天津日嗣の一端を開示して今に至る生命の起源の究極まで追求して、検討した大苦心によってなった史実が記紀に伝えられた祖伝であることをフトマニにより明解された新学説をわくわくしながら現在学んでいます。



2024年(令和6年)9月に、兵庫県芦屋市劔谷の劔谷国有林の中に現存する太古祭祀遺跡劔岩(叢雲劔)です。

兵庫森林管理署にこの標示板の設置許可を申請し、許可後に設置した時の写真です。

〈直売会の案内〉

川名昌雄(昭和48年農学科卒)

私は昭和48年3月に農学科を卒業して同年4月より平塚農業高校初声分校に着任しました。

この初声分校への声をかけて下さったのが、当時本校で教員をしていた農大の先輩でした。初声分校は三浦半島地域の農業後継者を育成することを目的として昭和25年に三浦市初声町に創設されました。

それまでは農業後継者(農業を志す者)は平塚の本校に通っていました。初声分校は園芸科だけでしたので野菜、草花、果樹を中心に栽培していました。

当然、生徒が実習で育てた生産物ができます。その生産物は市場に出荷するほか11月の学校祭で販売をしていました。

学校祭での販売会は、毎年多くの地域の皆さまにお越しいただき、大変な賑わいとなっていました。そこで、「年間を通して地域の皆さまに生産物を販



売してはどうか」ということになり、直売を始めることになりました。

直売会ではその時季に収穫された新鮮な農産物を販売し、野菜はトマト、メロンが、果樹は温州みかん、草花は花苗や鉢花などが人気商品です。

直売は毎週水曜日の2時から3時までです。



学校行事やテスト期間中は中止となります、入場は午後1時半からです。価格は市場価格を参考にしているので低価格で採れたての新鮮なものが購入できます。ホームページや電話で問い合わせください。電話046-888-1036(三浦初声高校・和田キャンパス)是非ご来場ください。

〈会員からのたより〉

総会の出欠席回答はがきに寄せられた会員のたよりをお伝えします。敬称略(事務局)

(横須賀地区)

・澤地 理(S49 学農)

元気に毎日を過ごしております。

・池田 厚(S49 学造)

買い物がてらのウォーキングが日課です。

・菊本 充(S58 学経)

勤務地が新橋から大森に変わりました。

・湖水 康史(S62 学農)

年齢が高くなるにつれて体の動きが悪くなり逆に忙しさが増しているようです。そろそろ経営の縮小を考えています。

・寺田 信一(S63 短農)

同級生がNHKの番組に出演中で、誇らしい限りです。

・深澤 貴光(S63 学工)

横浜に戻ってきました、またよろしくお願いします。所要のため欠席します。

・原田 義和(H3 短農)

ホルムズ海峡封鎖の件で農業資材が滞り始めました。

・中山 大海(H3 学農)

3月末をもって退職しました。語学留学を考えて目下研究中です。

(鎌倉地区)

・羽田 喜之(S36 学畜)

体調が優れないため申し訳ございませんが欠席いたします。

・白鳥 武秀(S39 学化)

お世話になります。

・渡邊 文雄(S59 学工)

創立30周年記念総会の盛会を祈念いたします。いつもご案内いただき有難うございます。

・小泉 権七 (S59 学拓)

お世話になっております。地元祭り (5/17) 役員のため欠席させていただきます。今後とも宜しくお願いたします。

(逗子地区)

・佐藤 誠吾 (S37 学農)

このところ体調があまりよくなく、今回は欠席させていただきます。ご盛会を祈っています。

〈研修会のお知らせ〉

本年度の研修会のスケジュールが次の通り決まりました。世界で大規模レンガドックは4ヶ所(5基)しか現存していません、その一つ「浦賀ドック」を専任ガイドの説明を受けながらの見学を計画しました。

ご家族・お友達お誘いの上、ご参加ください。

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 1 日 時 | 令和8年11月15日(日) |
| 2 集 合 | 京急浦賀駅 |
| 3 集合時間 | 9時 |
| 4 行 程 | 9時30分 浦賀ドック正門前
ドッグ見学(約1時間30分) |
| 5 懇 親 会 | 横須賀中央12時 ひさご寿司魚
の館 解散は14時ごろ |
| 6 参 加 費 | 400円(ガイド料金) |
| 7 懇親会費 | 4,000円 |
| 8 申込期限 | 10月20日(火) |
| 9 雨 天 時 | 小雨決行、荒天中止 |

浦賀ドック敷地内は、地面の起伏が激しく水溜まりもありますので、歩き易く滑りにくい靴でお越しください。

浦賀の造船の歴史は古く、1854年に中島三郎助らが日本初の洋式軍艦「鳳凰丸」を建造したことに始まります。1891年、荒井郁之助が浦賀への造船所建設を提唱し、榎本武揚(東京農業大学学祖)らの協力を得て1897年に浦賀船渠株式会社が設立されました。その後、住友重機械工業へと引き継がれ、2003年の閉鎖まで約100年間に1,000隻以上の船を建造・修理しました。2021年にはドライドックが横須賀市に寄付され、現在も貴重な近代化産業遺産として保存されています。



浦賀ドック

〈投稿依頼について〉

「湘南稲桜会だより」に、あなたの思い出や今を綴ってみませんか？

これまでの記事は役員や個別にお願いした方により執筆してきましたが、これからは会員の皆さまと一緒に、より親しみのあるたよりを作っていけたらと思っています。

学生時代の懐かしい思い出、最近あった出来事、夢中になっている趣味、これまでの歩み、これからやってみたいことなど、テーマは自由です。特別な話でなくても大丈夫。あなたにとって何気ない一言が、誰かの心を温めたり、懐かしい記憶を呼び起こしたりするかもしれません。

文章は800～1,200字ほど。写真やイラストなども大歓迎です。ぜひ気軽な気持ちで、あなたの「今」を届けてください。皆さまからの投稿を、心よりお待ちしております。

〈訃報〉

当会の校友がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。

江間三恵子様

昭和39年栄養学科卒業

令和7年12月26日逝去

平成22年から当会監事を務められ
会の発展に尽くされました



松居靖雄様

昭和43年院化修農芸化学科卒業

令和8年8月30日逝去

平成24年から当会会長を務められ
会の発展に尽くされました



【編集後記】

湘南稲桜だより第48号をお届けします。

校友会の情報誌として発刊し会員相互の親睦を深めています。又、社会情勢など時の動きを随時掲載しています。

今、「2050年の天気予報 (Ver.2)」がマスコミで取り上げられています。

高温や熱波によって日本の暮らしや産業がどう変わるかを気象予報士と大学教授が「50年8月8日の天気予報」を伝える設定です。

それによると2050年問題は単一の出来事ではなく

1. 人口構造の変化(人口減少・超高齢化) 2. 社会・環境制約の変化(脱炭素・資源問題) 3. 技術構造の変化(AI・デジタル化への進展)の3つの構造変化が同時に進むことで生じる複合問題であり課題です。課題解決にあたり一人一人が課題を理解することが重要であると大学教授は訴えています。(M. K)